

「新・やまがた農業人」紹介



鈴木 秀人 さん 飯豊町で就農

【出身地】山形県真室川町

【就農先】会社員(IT関係営業)

【就農年度】平成24年度(平成23年度独立就農者研修事業で1年間研修)

【経営概要】アスパラガス 40a、
ハウス(きゅうり、おかひじき等) 10a

山形県での就農の動機や考え方

大学卒業後、東京都でIT関係の仕事をしていましたが、リーマンショック後の先行きが見えない中、使われる側に疑問を感じ、山形に戻って農業したいという漠然とした気持ちが湧いてきました。そんな時、東京で開催された就農相談会(新・農業人フェア)で飯豊町の後藤農場を知り、やまがた農業支援センターの短期体験プログラムに参加して就農を決意しました。そして、妻(かおりさん)と飯豊町に移住し、1年間の花と野菜の研修後、飯豊町で独立・自営就農しました。

現在は露地とハウスで野菜を栽培していますが、将来はハウス栽培による周年農業を目指しています。そのためには、雇用も考えていきたいと思ひますし、新規就農者を受け入れ、指導できる経営にもしていきたいと思ひています。

就農して3年目となり、農業を継続し、生活を安定化させる方向が見えてきた今、就農に後悔は全くなく、会社員時代より夢は大きく広がっていきます。

飯豊町には私のような新規就農者がたくさんいます。それとともに、地域の人たちとのつながりも強く、様々なことを教えてもらい、一緒に汗をかき、その後に飲む酒と語らひは格別です。これからも地域の人と新規就農者の絆を大切に、みんなの力で地域社会や農業を盛り立て、活性化していきたいと思ひています。